日本設計　松本光史 から全員に: 03:14 PM

いつのこと：これまで約四半世紀何をしていた時：再開発等であれば様々な利害関係の衝突からベクトルが揃い加速度的に事業推進が図られる時その時に明確な自分の役割がある時マスタープラン等でも計画に参画する方々の考えがまとまった時なぜ豊かだと思ったか：プロジェクト（仕事）に関わる喜びを共有できたから

自分から 日本設計　松本光史 に:: (プライベート) 03:15 PM

村岡卓 から全員に: 03:15 PM

JR村岡 ○タイトル:関係者と問題意識とビジョンが共有できた時 ○いつ:2015年頃 昼 ○場所:中華料理店 ○誰:プロジェクト関係者 ○景色:店内の風景(油で黄ばんだ内装) ○音:調理する音 ○なぜ:最初は緊張状態にあったが、問題意識や価値を共有することができた 　立場は違えど、同じ目標を認識した

オカムラ\_池田晃一 から全員に: 03:15 PM

Title：サバティカルを認めてもらったこといつのこと：2015年1月（昼）何をしていた時：退職について相談していた時どこで：（室内：会社の会議室）誰と一緒にいる：上司何がみえる：上司の顔どんな音が聞こえる：空調の音なぜ豊かだと思ったか：会社を辞めずに様々な経験が積めると感じたため

小倉基延 から全員に: 03:16 PM

〇状況：新しいビジネスモデルの提案のアイディア出しに悩んでいる時期〇出来事：全く違う部署の仕事、休日での遊びや体験、同僚との雑談など、外からの刺激や感覚が、新たなアイディアや仕事の進め方に、進展や深みを生み出した。〇豊かだと感じた理由：オンとオフ／他人と自分／他部署と自部署／自社と他社・・などの非生産時間に見えるコミュニケーションが、仕事の価値や多様性を向上させて、仕事の幅の広がりを感じたから。

TLC 伊藤 悠太 から全員に: 03:17 PM

Title MMプロジェクト竣工いつ 2018年7月末（平日昼間）何をしていた 温泉入ってたどこで　MMプロジェクトが見える温泉（万葉の湯）誰と　上司及び後輩何が見える　温泉のガラス窓から自分のかかわったPJが見える音　温泉内の音（少し仕事からは関わりない音）なぜ豊かか　3年ほどのPJがようやく竣工して、同僚と今までのつらさ、楽しさ、失敗、成功などを共有できた。また、平日昼間に、という少し背徳感

髙橋 なつみ(森ビル) から全員に: 03:18 PM

〇タイトル：お客様との信頼関係を築けたことの実感を得ること〇いつ：2019年10月頃〇何をしていた時：初めて担当した中規模テナントの入居工事にあたってのお客様へのプレゼンテーションや検査など。〇どこで：会議室、現場〇誰と：お客様（テナントの社長、オフィス担当役員）〇理由：緊張しながら臨んだ打合せやプレゼンテーションを経て、喜ぶお客様の顔を拝見して嬉しさが込み上げた。その後の細かい備品の購入や掲示物に至っても、デザイン的なアドバイスを求めていただけるようになり、信頼を感じて自信がついた。⇒相手からの信頼や自分の成長を実感できることが豊かさ？緊張や不安から逃げずに真摯に相手と向き合える環境がそもそも整っていたのかもしれない（上司や先輩社員が過不足なく指導し、見守ってくれていた）

清水建設の日下 から全員に: 03:18 PM

２０年ほど前、札幌の案件で毎月出張していた時。いつもと違う出勤時間とルート、飛行機を待つゆったりとした時間、機内や列車から見える景色。得意先との打合、現場との打合など集中的に処理する充実感と達成感。会議後の会食、美味しい食事とお酒におしゃべり、何軒もハシゴしてバカ騒ぎ。ゆったり宿泊して翌土曜日は現地友人とゴルフやスキー。　　なぜ豊かだと思ったのか：いつもと違う環境、集中的なシゴトによる充実感と達成感ではなかろうか。

三菱地所 雛元 から全員に: 03:21 PM

いつのこと：2020年10月ごろ何をしていた時：コンペの提案に向けて、多くの会社の方と一つのものを作り上げていた時どこで：室内誰と一緒にいる：設計事務所・デザイン事務所・ゼネコン・商業コンサルの方々、当社メンバー何が見える：プロジェクトの計画模型どんな音が聞こえる：皆さんの活発な議論なぜ豊かだと思ったのか：価値観の衝突が新しいものを生み出す時間だったから

戸田建設\_宮本徹 から全員に: 03:26 PM

「逗子海岸でのワーケーション体験」◆昨年の夏に、町の公民館の有効活用実績での体験。◆本社のある東京駅からＪＲ横須賀線で約１時間３０分◆９時から１８時まで業務を行った。◆午前中は、コワーキングスペースでの企画書作成◆昼食は部下と逗子海岸のイタリアンレストランのカンティーナでランチ　帰り道で、地元のカフェでアイスコーヒーを飲みながらコワーキングに戻る。◆夕食は海岸沿いのレッドロブスターで海を見ながら夕食◆自然に触れながら、非日常空間での業務は、豊かさを感じた。◆リフレッシュによるアイデアの広がりと、食事中も含めフランクで密なコミュニケーションが図れた。◆現実との乖離。自宅から一時間半かかる場所で、ここからまた自宅に帰らなくてはならない。とても一日では良さが発揮できない。◆ワーケーションは最低でも2泊3日、できれば3泊くらい泊まって、自由なアイデアを出す時に有効。

真野 洋介 から全員に: 03:52 PM

豊かさを感じた自身の働き方や仕事の経験とは？０）未知の地域に飛び込むこと、その最初の場面　学生時代前期・・・阪神・淡路大震災直後の神戸市長田区野田北部地区　→町内会館で被災した地域住民にコーヒーを淹れてお出しした時　学生時代後期・ポスドク・・・墨田区向島地域　→空き家を活かして住み開きをしていたアーティストやキュレーターと会った時　研究室初期・・・広島県尾道市／長野県飯山市　研究室中期・・・東日本大震災直後の宮城県石巻市／富山県高岡市　→「私の石巻」についてインタビューをしたとき※どこに豊かさを感じるか　一期一会／一緒に行く学生達の意識変化／チームビルディングやプロジェクト化■豊かさと関係がありそうな、街での生活風景の表れ・路地（小路／横丁）・井戸・町家・長屋など近代の木造建物・水（尾道水道／北上川／千保川／高岡城のお堀端）・古いビル（戦前モダニズム／戦後初期）・茶室、蔵、別邸など・古地図に描かれた場所の残存

戸田建設\_宮本徹 から全員に: 04:28 PM

「働き方の豊かさ」とは「自分の働き方を自由に選べる環境」

三菱地所 雛元 から全員に: 04:29 PM

働き方・仕事の「豊かさ」とは、自分も含めた社会の多様性に触れること、また、それを創り出すことである。

TLC 伊藤 悠太 から全員に: 04:29 PM

働き方・仕事の「豊かさ」とは　選択できる「自由」　である。

オカムラ\_池田晃一 から全員に: 04:29 PM

働き方、仕事の豊かさとは自分がありたい姿に対して、働くことが貢献している状態である。

髙橋 なつみ(森ビル) から全員に: 04:29 PM

働き方・仕事の豊かさとは「心身の健康を保ちながら、意義を感じ、周囲の人との関係の中でいきいきと能力を発揮できること」である。

清水建設の日下 から全員に: 04:30 PM

自由と多様性変化と新鮮味

RIA　遠藤 亮 から全員に: 04:30 PM

「多様性の容認と共感」

小倉基延 から全員に: 04:30 PM

新しい価値や感動を生み出すことのできる、仕事という価値創出プロセスの柔軟性と多様性の度合いの大きさ＝「仕事の豊かさ」

村岡卓 から全員に: 04:31 PM

「豊かさ」とは、対話により多くの「ひっかかり」を持ち、コミュニケーションの中でさまざまな立場の人と問題意識や価値を共有し、社会を良くするために協業するプロセス。

東工大　清原から全員に: 04:36 PM

多様性と自己欲求の達成

日本設計　松本光史 から全員に: 04:37 PM

1. 都心・地方関わらず、それぞれの場所の良さを最大限に感じられること→自由に働くためのテクノロジーやインフラのあり方②コミュニケーションや新たなマッチング等を通して、価値観や達成感を共有すること→新たなコミュニケーションのあり方・場所のあり方